

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議での民生委員などグループホームにかかわりのある地域の方の出席が少ない	地域密着の施設として、グループホームにかかわる地域の方々に運営推進会議に出席をしていただき、グループホームの状況や取り組み、課題を情報提供、相談し、解決策を見出すことで、地域ぐるみで利用者様を支援していく。	来年度の運営推進会議より、民生委員や訪問看護ステーション、議題によっては消防署や警察署に出席を依頼する。	2ヶ月
2	51	利用者様から、ご家族や親戚等宛に手紙を送る支援を現状行えていない。	年間の中で利用者様が希望する時に、または、時節の折に利用者様から手紙を送ることができ、グループホームにいながらも、ご家族との絆を深める事ができるよう支援する。	利用者様の希望時または、暑中見舞いや年賀状など、時節の折に手紙を身元引受人に送る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。